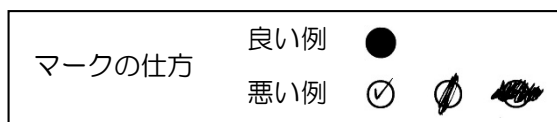


第 64 回 インテリア設計士資格検定

< 2 級学科試験 >

1. 試験時間：1 時間 30 分（午前 10 時～11 時 30 分）
2. ページ数：問題＝9 ページ（表紙を含まず） 解答用マークシート＝2 枚
3. 問 題 数：18 問 155 アイテム
4. 注意事項
 - (1) 試験監督員の指示があるまで、この表紙は開かないでください。
 - (2) 試験監督員の指示に従って問題のページ数を確認してください。ページ不揃いの場合は手をあげ、取り替えてもらってください。
ページ数は各ページの右下に記入してありますので、記入部分のみ調べてください。
※今回は 1/9 から 9/9 までです。
 - (3) 「開始」の合図で始めてください。
 - (4) 質問があるときは、黙って手をあげてください。ただし、原則として質問には答えられません。
 - (5) 試験終了時間前に解答ができあがった場合は、試験監督員の指示に従ってください。
 - (6) 「終了」の合図と同時に終了し、試験監督員の指示に従って提出・退室してください。
 - (7) この問題用紙はお持ち帰りください。
 - (8) 手洗いに立ちたいときは黙って手をあげ、試験監督員の指示に従ってください。ただし、原則として学科試験中のトイレ休憩は認められません。
 - (9) 携帯電話の電源は、必ず切ってください。
5. 解答用紙(マークシート)の注意事項
 - (1) 受験票に記載の協会名(都道府県名のみ)と、氏名、フリガナを記入してください。
受験番号は、1 マスに 1 文字を記入し、それに対応する位置にマークしてください。
 - (2) マークは、HB 以上の濃さの鉛筆で○内を確実に塗りつぶし、外にはみ出さないようにしてください。



- (3) 解答数以上マークした場合は、間違いになります。
- (4) 訂正は消しゴムで確実に消してください。消しきずや汚れがあると、読み取り機の誤作動で採点ミスになることがありますので、十分注意してください。
- (5) 所定欄以外にマークしたり、記入したりしないでください。
- (6) 汚したり、ホッチキス部分以外を折り曲げたりしないでください。

一般社団法人

日本インテリア設計士協会

ページ数確認箇所：次ページ以降のこの部分を確認する。

01. 次のインテリア空間の安全に関する記述の **A** ～ **L** に最も適切なものをそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- 1) 建物内の災害には、設計や施工などの不備によって生活の中で生じる **A** と、地震や火災などによって建物が損壊し、人間に被害が及ぶ **B** の 2 つがある。前者は転倒事故や階段からの **C** などがあり、案外死亡率も高い。

語群：1) 転落事故 2) 非常災害 3) 自然災害 4) 日常災害

- 2) 階段の急勾配、滑りやすい床面などに対策が必要であるが、住人側とりわけ乳幼児、高齢者などの **D** に配慮すべきである。万が一のことを考慮して常に **E** に対応しておくことも重要である。これを **F** という。

語群：1) フェイルセーフ 2) 二重の安全性 3) 災害弱者 4) フールプルーフ

- 3) 地震対策として置式家具は転倒防止器具で壁や天井に固定、その代表例は **G** である。天井との隙間にはポール式器具(突っ張り棒)での固定に加え、床との間に摩擦材を敷き込む **H** などの方法があるが、家具と天井には十分な強度がないと効果は期待できない。特に躯体に直接固定し一体化した **I** は転倒の心配もなく安全性に優れている。

語群：1) ストッパー式 2) 造り付け家具 3) ユニット家具 4) L 字型金物

- 4) 住宅の火災に対してはまず不燃対策がある。カーテンや寝具には **J** を用い、天井などには **K** などを用いる。この他、出入り口や廊下に物を置かない、常に **L** の確認、また火災を自動的に感知し警報で知らせる火災警報器の設置が有効である。

語群：1) 防火材料 2) 不燃材料 3) 防災品 4) 避難経路

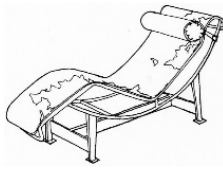
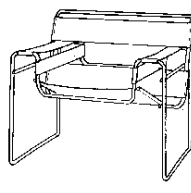
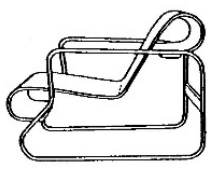
02. 次の、日本の明治以降の建築とインテリアに関する記述の **A** ～ **J** に最も適切なものを下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- 1) 明治時代以降、急速に西洋のインテリアと家具デザインが移入されたが、それは主として上流階級の邸宅と公共建築物で、**A** のデザインが主であった。また新しく生まれたサラリーマン階層は、下級武士の住宅を受け継ぐ一方、次第に西洋館の影響を受け **B** の住宅を形成していった。
- 2) 第 1 次世界大戦後は好景気と生活様式の変化を背景に、デザイン活動が活発になり、新しいデザインが模索される。ドイツの建築家 **C** の来訪やフランスのインテリアデザイナー **D** の指導を受けたことは日本人デザイナーに大きく影響を与えた。また生活改善運動が活発化し、住まいの椅子化が推奨された。
- 3) 第 2 次世界大戦後は **E** の住宅や家具制作を通じて家具の規格を学び、**F** のインテリアや家具の生産面からの影響を強く受ける。
- 4) 昭和 30 年代に入ると、生活の安定と公団住宅の **G** の登場によって、一般家庭に椅子座の生活が普及する。また東京オリンピック(1964)を前にしたホテルブームで、インテリアは質・量ともに向上する。日本の家具デザインも次第に国際的に評価されるようになり、剣持勇の藤丸椅子、**H** のパタフライチェアなどがある。
- 5) 1980 年代になると、**I** を中心に活躍する **J** の他、倉俣史朗、川上元美らデザイナーが国際的に活躍した。

語群：1) ダイニングキッチン 2) 和洋折衷型 3) 駐留軍 4) ヨーロッパの復古調 5) ブルーノ・タウト
6) アメリカ 7) 喜多俊之 8) 柳宗理 9) シャルロット・ペリアン 10) イタリア

03. 20 世紀前半に誕生した次の椅子は、設計した建築に合わせ建築家がデザインしたものや、椅子の造形原理を建築に発展させたものなど、建築との関わりが顕著である。A ～ E の椅子に該当する姿図を A 群から、説明文を B 群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) ワシリーチェア
 B) レッド&ブルーチェア
 C) バルセロナチェア
 D) パイミオチェア
 E) LC4 シェーズロング

	1	2	3	4	5
A 群					

B 群	1	1929 年に着工したフィンランドの結核病棟のために、建築家アルヴァ・アアルトがデザイナーの妻とともにデザインした椅子。木工の伝統豊かな北欧家具らしく、積層材の成形合板製で座面と背もたれが一体となっている。
	2	バウハウス教員のマルセル・ブロイヤーの作品。量産をめざし汎用材料スチールパイプを世界で最初に椅子に使用した。そのため不人気だったが、同僚の画家カンディンスキーが愛用して認知され、画家の名が椅子の名称になった。
	3	リートフェルトがデザインしたこの椅子は、汎用的・普遍的な造形をめざし、直線構成・面の分割・赤青黄の 3 原色の使用を特徴とするデ・スタイルの造形理念が明示されている。建築にも発展させ、1924 年、シュレーダー邸を生む。
	4	1929 年にスペイン万博のドイツ館に設置するため、建築家ミース・ファン・デル・ローエがデザインした。ステンレスフレーム、キルティング加工の革製シートという高級仕上げは、国王夫妻用という用途にバウハウス精神が合わさり、(椅子と共に建築も) 20 世紀の代表的名作とされる。
	5	1931 年に竣工したサヴォア邸は建築家ル・コルビュジエの設計で、自身の説「近代建築の 5 原則」を体現している。この椅子を含め邸内随所に配置された家具は、仲間のシャルロット・ペリアンらとデザインしたもので、建築とともに 20 世紀の代表的名作とされる。

04. 次の、人と材料、材料とテクスチャーに関する記述の[A]～[J]に最も適切なものを下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- 1) 人は身近なところに[A]を配することを好み、遠ざかるに従い[B]を配する傾向をもつ。これは、人が肌に触れるところとできるだけ優しい材料を配することで、心理的に落ち着き、癒されるからである。

語群：1)人工材料 2)エコ材料 3)天然材料

- 2) インテリア空間の構成において、[C]といった造形要素ばかりでなく、材料のもつテクスチャーの果たす役割は大きい。テクスチャーとは一般に、木・布・金属・プラスチックなどいろいろな材料の表面の視覚・触覚的特性、すなわち[D]のことをいう。

語群：1)材質感 2)形や色 3)素材感

- 3) 素材にはそれぞれ特有のテクスチャーがあり、木目など材料元来の性質が表面に現れた状態のものを[E]といい、加工によって生じた表面の様相を[F]という。

語群：1)ストラクチャー 2)ファクチャー 3)インストラクチャー

- 4) 粗面であれば、製品に素朴な感じを与え、柔らかさや暖かさ、[G]を人に与える。一方、平滑面は知性的な感じを与え、硬さや[H]を与える。

語群：1)安定感 2)親しみ 3)冷たさ

- 5) 光沢のあるものは明るく[I]な印象をもたらし、逆に光沢のないものは落ち着きや[J]をもたらし。このような感情効果のほか、テクスチャーは硬軟、粗滑、乾湿などの対比によってデザインの効果を高める働きがある。

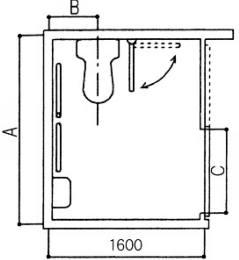
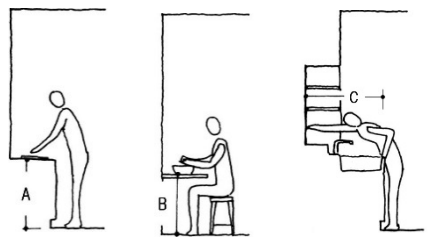
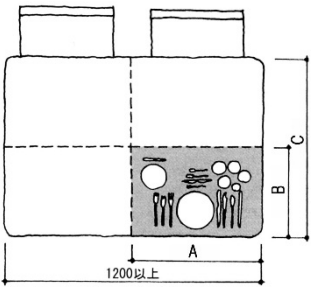
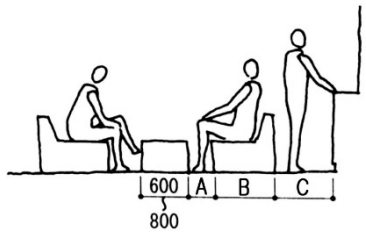
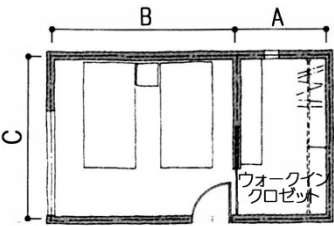
語群：1)冷たさ 2)華やか 3)安定感

05. 次のA～Iの家具の機構(機能)に関する記述に対して最も適切なものを下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) 折り畳みができる可変機構で、持ち運びしやすく、収納時のスペースを少なくすることができる。椅子やテーブルに多く見られる。
- B) 積み重ねができ、収納時のスペースを少なくできる。専用の台車を使うと、積み重ねたままでも効率よく運搬することができる。
- C) 椅子の背や座の角度を変えることができる機構で、主として休息をとるためのものである。安楽椅子だけでなく、執務椅子にも見られる。
- D) 椅子を揺れるようにしたもので、これにより休息度を高めることができる。床に接する部分にソリのようなカーブを持つ部材を取り付けるものと、専用の金物を取り付けるものとがある。
- E) テーブルの甲板面積の可変機構で、必要に応じて甲板の長さを変えることができる。
- F) 相似形のものを入れ子に組み合わせて格納したもので、必要に応じて取り出して使う。主としてサイドテーブルに見られる。
- G) 家具を主要構成要素に分け、必要に応じて専用の金物を用いて組み立てることができるようにしたもので、運搬しやすく、ストック時の省スペースとなる。
- H) スタッキングチェアのように数多く使用されるものを並列型に配置する際に、その状態がバラバラにならないようにする簡易連結機能。
- I) 部材単位が機能を持ち、これに一定の規格寸法を定めて、並べたり、積み重ねて構成する。

語群：1)リクライニング 2)ギャンギング 3)ロッキング 4)スタッキング
5)エクステンション 6)ノックダウン 7)ユニット家具 8)ネスト
9)フォールディング

06. 次のインテリア計画に関する寸法の問いについて、A～Eの組み合わせが最も適切な枠を選び、解答欄の番号にマークしなさい。

A) 車椅子が使用できる便所の適正寸法			
	1	2	3
	A) 1500mm B) 300mm C) 650mm 以上	A) 2000mm B) 450mm C) 800mm 以上	A) 1200～1500mm B) 800mm C) 650～750mm
B) 調理台周りの基本寸法			
 調理 座作業 流し・出窓	1	2	3
	A) 650～700mm B) 850mm C) 750～800mm	A) 850mm B) 600mm C) 750～800mm	A) 850mm B) 650～700mm C) 750～800mm
C) ディナーのための最小寸法			
	1	2	3
	A) 800mm B) 500mm C) 1000mm	A) 600mm B) 400mm C) 800mm	A) 400mm B) 300mm C) 600mm
D) リビングのソファ配置の基本寸法			
	1	2	3
	A) 100mm B) 600mm C) 300mm	A) 200mm B) 700mm C) 450mm	A) 300～400mm B) 800mm C) 700mm
E) 主寝室における最低寸法			
	1	2	3
	A) 1800mm B) 3600mm C) 3150mm	A) 2000mm B) 4000mm C) 3500mm	A) 1800mm B) 3150mm C) 3600mm

07. 以下は室内環境に関する基本的用語の解説文である。[A]～[L]に最も適切なものをそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- 1) 室内の音が外に伝わるのを防ぐ、また外からの音を防ぐ概念を統合し防音という。対策として障害物を設ける[A]と、音エネルギーを吸収する[B]がある。両者は区別して理解する必要がある。また室内で音が反射を繰り返し音源が停止しても音が残る現象を[C]といい、その程度はホールなどの設計に大切な要素である。

語群：1)残響 2)消音 3)遮音 4)吸音

- 2) 熱は伝導・対流・放射(ふく射)により高温部から低温部へと伝わる。物質内また接触した物質間の熱の移動は[D]で、その熱の伝わり方は物質によって異なり熱伝導率で表される。水や空気によって熱が伝わる現象を[E]といい、高温部が上方へ低温部が下方へ移動することでおこる。[F]での代表例は太陽光線により暖まる現象で、離れた物質間の電磁波による熱移動である。

語群：1)放射(ふく射) 2)対流 3)伝導 4)熱効果指数

- 3) 昼間の明るい空から光を取り入れることを[G]という。必要な明るさを得られるよう建築基準法によって部屋の[H]に応じた開口部の大きさが定められている。自然光による室内の明るさの度合いは[I]によって表される。これは自然光のみで、屋外の水平面の明るさと室内のある一点の明るさの比を百分率で表したものである。

語群：1)採光 2)日照率 3)昼光率 4)床面積

- 4) 空気は温度が[J]と、その中に含むことのできる水蒸気量が減るため、その空気が冷たい温度に触れると、空気中に含みきれない水蒸気は水滴となって物体の表面や内部に現れる。これが[K]である。それは建物本体の木材や内装材などが腐るだけでなく、[L]の発生原因ともなり、人の健康をも害する恐れがある。

語群：1)結露 2)上がる 3)カビ 4)下がる

08. 次の木材に関する記述に対し最も適切なものをそれぞれの語群または図から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) 樹木は大きく針葉樹と広葉樹に分けられる。針葉樹はスギ、ヒノキなどで軟木と呼ばれる。広葉樹は、キリのように柔らかなものもあるが、一般的には堅木が多く、種類も多い。広葉樹の代表的な樹種で、曲げ木家具や床材として用いられる木材は次のうちどれか。

語群：1)サワラ、マツ 2)カヤ、イチイ 3)ブナ、ナラ

- B) 木材は自然材料であるため、成長過程においていくつかの欠点を生じることがある。斜面に生えた木や、風を強く受けるような状態の木が、その状態に対抗するために筋肉を付けようと内部応力を作り、そこが製材や乾燥時に収縮を起こし、狂いやすく、扱いにくい。そのような状態のものは次のうちどれか。

語群：1)胴打ち 2)あて 3)もめ

- C) 木材は伐採直後では多量の水分を含んでおり、そのままでは全く使えない。このためまず、自然に水分を蒸発させ、大気と同じ状態にする。だが、実際にインテリアで使用するためには8～12%にまで乾燥させる。この時の乾燥状態をなんというか。

語群：1)全乾状態 2)気乾状態 3)繊維飽和状態

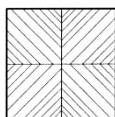
- D) 天然木突き板の切削方法の一つに、1本の丸太材を回転させながら平衡に刃を当て効率よく連続して薄板を作る方法がある。この幅広の突き板を作る切削方法は次のうちどれか。

語群：1)ソーン 2)スライス 3)ロータリー

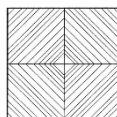
- E) 下地材に化粧単板(突き板)を貼ることを「練り付け」という。この場合、樹木やその木目の違い、用途、視覚的效果や意匠を考慮して貼り方を工夫する。そのひとつ、「逆ダイヤモンド貼り」は次のうちどれか。

図：

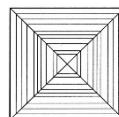
1)



2)



3)



09. 次のエコロジー材料に関する語句のうち、最も関係のないものを一つ選び、解答欄の番号にマークしなさい。

語 句		1	2	3	4
エコロジー材料					
A	伝統的和紙の材料	楮(こうぞ)	三桠(みつまた)	ケナフ	雁皮(がんぴ)
B	三和土(たたき)の材料	竹	苦汁(にがり)	粘土	消石灰
C	漆喰壁の材料	砂利	すさ	海藻糊(ふのり)	消石灰
D	壁土の材料	聚楽土	近江土	鹿沼土	淡路土
E	エコ塗料の一種	漆	柿渋	シーラー	ワックス

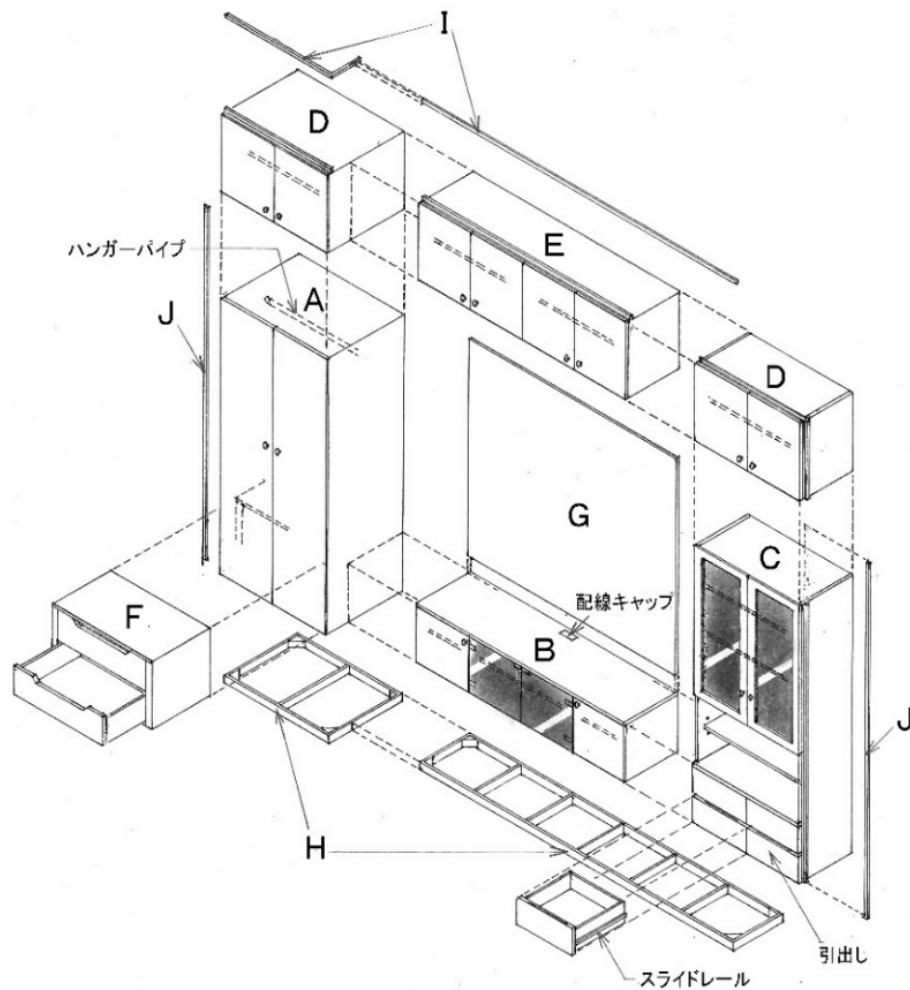
10. 次の鉄筋コンクリート構造と鉄骨構造に関する記述のうち、正しいものは「1」を、正しくないものは「2」を選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) 鉄筋コンクリートを「RC」というが、これは Reinforced Concrete の略で、補強されたコンクリートという意味である。
- B) 鉄筋コンクリートは、引っ張り強度に対してコンクリートが、圧縮強度に対しては鉄筋が主として働き、双方の特質を生かし、欠点を補い合った複合材料である。
- C) 鉄は酸に弱く錆びやすいが、アルカリ性のコンクリートで保護することで、その欠点を補っている。
- D) セメントに水を加え練り合わせたものがモルタルである。コンクリートはモルタルに粗骨材と呼ばれる砂利を加えたものである。
- E) コンクリートの強度は、水とセメントの比率の違いによって大きく左右される。
- F) 鉄筋コンクリートの建物は耐火性、耐久性に優れ、比較的遮音性が高いが、断熱性に劣る。
- G) 鉄骨構造は木構造に比べて強度と耐火性に優れ、鉄筋コンクリートに比べて軽量である。
- H) 鉄骨構造は鉄筋コンクリートに比べて大きな空間や開口部をとることができない。
- I) 鉄骨構造は鉄筋コンクリートに比べ、リサイクルが可能である。
- J) 鉄は不燃であるが、300℃以上での強度が半減するため、耐火被覆の対応が必要。

11. 次の室内造作の部位・構造に関する語句のうち、最も関係のないもの一つを選び、解答欄の番号にマークしなさい。

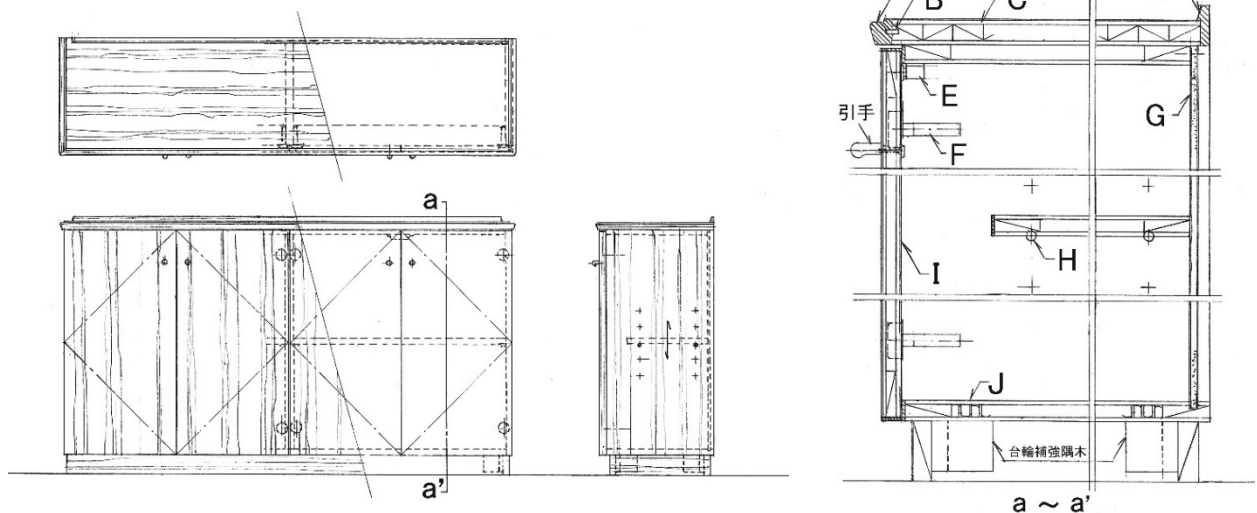
語 句		1	2	3	4
部位・構造					
A	天井の形状	折り上げ	かけ込み	船底	銀杏
B	格天井の格縁の形状	大面	几帳面	猿頬面	かに面
C	壁の種類	総壁	腰壁	小壁	袖壁
D	小舞壁の構造	間渡し竹	貫	荒壁	回り縁
E	壁と床の納まり	幅木	雑巾摺	長押	タタミ寄せ
F	床の間の部分名称	筆返し	ちんくぐり	束	落とし掛け
G	建具回り	鴨居	戸当たり	沓摺	無目

12. 次のアイソメ図は造り付け壁面家具のユニット分解図である。A～Jの部位に最も適切な名称を語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。



- 語 群
- 1) 書棚
 - 2) 吊り戸棚
 - 3) 台輪
 - 4) クローゼット
 - 5) TVボード
 - 6) フィラー
 - 7) 内部引き出し
 - 8) 支輪
 - 9) バックパネル
 - 10) 天袋

13. 図はサイドボードの縮図とそのa～a'の断面詳細である。断面詳細のA～Jに最も適切なものを下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。



- 語群： 1) マグネットキャッチ 2) フレームコアフラッシュ 3) ロールコアフラッシュ
 4) 棚受けダボ 5) スライドヒンジ 6) 化粧面材 7) 雇実(やといざね)
 8) 化粧材雑巾摺り 9) MDF (中密度ファイバーボード) 10) ランバーコア合板

14. 次のカーテンに関する記述の **A** ～ **L** に最も適切なものをそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

1) ウインドウトリートメントのうち、左右に開閉する厚手のカーテンは総称として **A** と呼ばれ、一般的ながら部材の付加によって表現が増す。頂部の飾りの総称を **B** といい吊り元を幕状に隠す **C** が代表的である。**D** はさらに装飾的で、頂部中央に円弧状に飾り端部を両サイドに垂直に垂らすスタイルをいう。

語群：1)スワッグ&テール 2)トップトリートメント 3)ケースメント 4)バランス 5)ドレープ

2) 薄手のカーテンを総称して **E** といい、透過性のある薄手の編み地の **F** や平織りの **G** を使用し、一般的に厚手のものと併用される。厚手と薄手の中間に位置する粗い織り目の **H** は、透過性はあるものの単独使用に向く質感もある。

語群：1)レースカーテン 2)プリント 3)ケースメント 4)シアーカーテン 5)ボイル

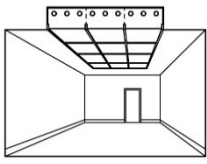
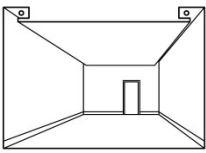
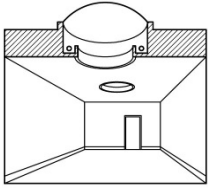
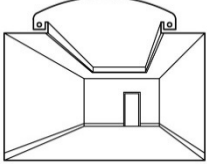
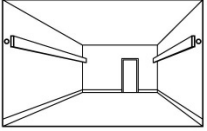
3) 基本的に開閉しないカーテンの場合、大きく交差させる **I** や、小幅のカーテンの複数掛け **J** などスタイルの選択幅は広い。腰窓や出窓に **K** や、裾が円弧を描く **L** も採用される。いずれも装飾要素が強く、外部からの遮断機能や光の調整機能の要不要、出入りの有無など確認したい。

語群：1)セバレートスタイル 2)スカラップ 3)クロスオーバースタイル 4)カフェスタイル 5)トリム

15. 次の記述は建築化照明の特徴を示したものである。名称および図から最も適切なものを選び解答欄の番号にマークしなさい。

- A) トップライト(天窓)で昼光を採り、夜間には天窓部に取り付けた光源で照射する。昼間の開放感を夜間でも演出することができる。
- B) 壁や折り上げ天井のコーナーに光源を隠す幕板を設置して天井面を照らし、天井面からの間接光で柔らかな明るさを得る方法。幕板の形を工夫したり天井面を曲面にするなど、さまざまに演出することができる。
- C) 天井面に配置した光源を半透明のプラスチック板などで覆って、柔らかい光で室内を均一に照射する方法。
- D) 天井と壁のコーナーに幕板や凹部を設け、壁面を照らす方法。室内は壁面からの間接光で柔らかな明るさが得られる。壁面の素材や隠蔽部の形などでさまざまな効果を演出することができる。
- E) 壁面に幕板を設置し、その内側に光源を隠し、壁の上下を照射する方法。幕板の位置や形によるさまざまなバリエーションをデザインすることができる。

名称	1	2	3	4	5
	コーニス照明	光天井照明	バランス照明	スカイライト照明	コーブ照明

図	1	2	3	4	5
					

16. 次のLED照明設備に関する説明文に対し、最も適切なものをそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

A) 一般のLED光源の特徴は、次のうちどれか。

語群：1)省エネ特性に劣る 2)熱線・紫外線が発生する 3)小型・軽量化ができる

B) LEDランプは各種ランプの中で最長寿命といわれているが、その時間数は次のうちどれか。

語群：1)20000 時間 2)40000 時間 3)60000 時間

C) LED照明器具に用いられる光源のうち、電球色に近い色温度(K)はどれか。

語群：1)1000K 2)3000K 3)5000K

D) LEDランプの明るさは光源から放射される全光束値であるが、その名称は次のうちどれか。

語群：1)W:ワット 2)lx: ルクス 3)lm: ルーメン

E) シーリングライトなど一体型LEDベース照明の特徴は次のうちどれか。

語群：1)球交換ができる 2)調光できる 3)色温度の調整ができない

17. 空調・換気・冷暖房設備に関する説明文に最も適切なものをそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

A) 次の暖房設備のうち、対流によって室内を暖めるものはどれか。

語群：1)パネルヒーター 2)エアコン 3)温水式床暖房

B) ヒートポンプについて用いられる数値APFは何を表すものか。

語群：1)運転時の騒音レベル 2)最大エネルギー消費量 3)エネルギー消費効率

C) 住宅用の換気扇で、排気能力に優れるが内外差圧が発生するものはどれか。

語群：1)熱交換型換気扇 2)プロペラ型換気扇 3)ダクト用換気扇

D) 部屋の換気により冷暖房効果が落ちることを防ぐ機能を持った換気扇はどれか。

語群：1)プロペラ型換気扇 2)ダクト用換気扇 3)熱交換型換気扇

E) 高気密化された住宅に対応するために、換気扇に装備される機能は次のうちどれか

語群：1)全熱交換型 2)高密封風圧式シャッター 3)イオン式集塵方式

18. 次の住宅でのインテリア関連法規に関する記述の[A]～[H]に最も適切な数値をそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

1) 居室では、その部屋の床面積の[A]以上の採光のための開口部を設ける必要がある。

語群：1)1/5 2)1/7 3)1/10

2) 居室の天窓(トップライト)は、同じ面積の垂直窓に比べ[B]の明るさとみなされる。

語群：1)2 倍 2)3 倍 3)4 倍

3) 居室に必要な換気のための窓または開口部の面積は、その部屋の床面積の[C]以上としなければならない。

語群：1)1/10 2)1/15 3)1/20

4) 居室の換気に有効な窓の面積については、引き違い窓では窓面積の[D]とみなされる。

語群：1)1/4 2)1/3 3)1/2

5) 居室の天井高さは、建築基準法では最低[E]以上だが、現実には2.4m以上が普通である。

語群：1)1.8m 2)2.1m 3)2.3m

6) 階段の有効幅は[F]以上必要とする。

語群：1)75cm 2)80cm 3)90cm

7) 階段の蹴上げ寸法は23cm以下、踏み面寸法は[G]以上とする。

語群：1)15cm 2)18cm 3)21cm

8) 階段室に設ける手摺の出幅は[H]以下であれば、ないものとみなして階段の有効幅を決めることができる。

語群：1)10cm 2)15cm 3)20cm

第64回インテリア設計士資格検定

< 2 級学科試験解答 >

- 01
- | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L |
| 4 | 2 | 1 | 3 | 2 | 1 | 4 | 1 | 2 | 3 | 2 | 4 |
- 02
- | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|----|---|
| A | B | C | D | E | F | G | H | I | J |
| 4 | 2 | 5 | 9 | 3 | 6 | 1 | 8 | 10 | 7 |
- 03
- | A群 | | | | | B群 | | | | |
|----|---|---|---|---|----|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E | A | B | C | D | E |
| 4 | 3 | 1 | 5 | 2 | 2 | 3 | 4 | 1 | 5 |
- 04
- | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E | F | G | H | I | J |
| 3 | 1 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 3 | 2 | 3 |
- 05
- | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E | F | G | H | I |
| 9 | 4 | 1 | 3 | 5 | 8 | 6 | 2 | 7 |
- 06
- | | | | | |
|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E |
| 2 | 3 | 2 | 3 | 1 |
- 07
- | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L |
| 3 | 4 | 1 | 3 | 2 | 1 | 1 | 4 | 3 | 4 | 1 | 3 |
- 08
- | | | | | |
|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E |
| 3 | 2 | 1 | 3 | 1 |
- 09
- | | | | | |
|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E |
| 3 | 1 | 1 | 3 | 3 |
- 10
- | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E | F | G | H | I | J |
| 1 | 2 | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | 2 | 1 | 2 |
- 11
- | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E | F | G |
| 4 | 3 | 1 | 4 | 3 | 3 | 4 |
- 12
- | | | | | | | | | | |
|---|---|---|----|---|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E | F | G | H | I | J |
| 4 | 5 | 1 | 10 | 2 | 7 | 9 | 3 | 8 | 6 |
- 13
- | | | | | | | | | | |
|---|---|----|---|---|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E | F | G | H | I | J |
| 6 | 7 | 10 | 8 | 1 | 5 | 9 | 4 | 2 | 3 |
- 14
- | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L |
| 5 | 2 | 4 | 1 | 4 | 1 | 5 | 3 | 3 | 1 | 4 | 2 |
- 15
- | 名称 | | | | | 図 | | | | |
|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E | A | B | C | D | E |
| 4 | 5 | 2 | 1 | 3 | 3 | 4 | 1 | 2 | 5 |
- 16
- | | | | | |
|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E |
| 3 | 2 | 2 | 3 | 2 |
- 17
- | | | | | |
|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E |
| 2 | 3 | 2 | 3 | 2 |
- 18
- | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| A | B | C | D | E | F | G | H |
| 2 | 2 | 3 | 3 | 2 | 1 | 1 | 1 |

第64回インテリア設計士資格検定試験 2級学科解答用紙

受験番号 [] インテリア設計士協会

フリガナ

氏名

注意事項

①解答部は上マージンに記述し、問題用紙に貼付してください。
②マークはH字以上の筆で確実に記入してください。
③解答部はH字以上の筆で確実に記入してください。
④解答部はH字以上の筆で確実に記入してください。
⑤解答部はH字以上の筆で確実に記入してください。
⑥解答部はH字以上の筆で確実に記入してください。
⑦解答部はH字以上の筆で確実に記入してください。
⑧解答部はH字以上の筆で確実に記入してください。
⑨解答部はH字以上の筆で確実に記入してください。
⑩解答部はH字以上の筆で確実に記入してください。

01

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

02

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

03

A群				
A	B	C	D	E
○	○	○	○	○

04

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

05

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

06

A	B	C	D	E
○	○	○	○	○

実際の解答はマークシートです。